

民主むろらん

日本共産党
室蘭地区委員会

発行責任者
毛利 敏
室蘭市東町4-7-8
電話(44)5573



衆院・参院比例候補発表 一体で歴史的選挙の先頭に

衆院は畠山さん、参院は紙さん

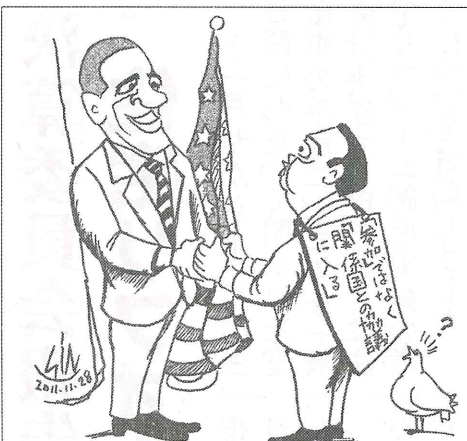


日本共産党の市
田忠義書

記局長は11月28日、国会
内記者会見し、次期衆
院選挙の第2次比例代表
候補者3氏と参院選挙で
絶対確保をめざす第1次
比例代表候補者5氏を発
表しました。市田氏は「衆
院でも参院でも『比例
を軸に』を貫き、『全国は一
つ』の立場から衆・参比例
代表選挙で650万票以
上の獲得をめざす」と述べ
ました。

衆院第2次比例代表候
補者は、宮本徹、河江明美、
堀内昭文の3氏で、衆院比
例候補は、10月11日に発
表した第1次候補とあわ
せて18人になります。市田
氏は「すべての比例代表ブ
ロックで議席獲得・議席増
をめざす」として、現在議
席のない北海道、北陸信越、
中国、四国での議席獲得と、
東京、北関東、南関東、東海、
近畿、九州・沖縄での議席
増、東北の議席の死守に向
けた決意を語りました。

市田氏は、衆院の比例・
小選挙区候補者、参院の比
例・選挙区候補者が一体に
なつて歴史的選挙に挑む構
えを明らかにしました。



国民には背中——ごまかし、の説明で—
倉田 新

下芳生3氏の現
職に加え、前職
の小池晃氏と仁
比聡平氏の5人
です。平均年齢
は51・8歳。市
田氏は「5人全員
が参院議員を経
験しているベス
トメンバー」と述
べました。

北海道日本共産党後援
会は11月20日、札幌市内
で「全道38万後援会」めざ
し楽しく元気な活動を！
をスローガンに学習集会を
開き、全道から407人、
室蘭地区からも9人が参
加しました。



北海道後援会11・20「学習集会」

全道38万人の後援会へ 畠山比例候補 議席奪還誓う

全国後援会の
増村耕太郎事務
局長が講演。被災地東北3
県での県議選躍進を振り
返り、「日本共産党と国民と
の新しい関係が生まれてい
る」と強調。後援会活動を
強め選挙活動の日常化を
と呼びかけました。

集会で畠山和也衆院北
海道比例候補が、2003
年以来失っている同議席奪
還のために、「道民の願いを
受け止め、力を尽くす」と
挨拶しました。

道内の10の後援会が活
動報告を行い、室蘭後援
会代表委員の小矢祐子は
後援会として青空まつりに
取り組んだ経験について発
言。各地からは「DVDで
学習する集いをこまめに開

12月8日(日米開戦の日)と今!

日本平和委員会主催《9・8日米安保条約調印60年》学習のついでDVD「原発と原子力軍艦と安保を考える～米政府解禁文書でその実態に迫る」上映と意見交換の夕べ

日時●12月8日(木) 開場 18:00
DVD上映・意見交換 18:15~20:00

会場●中小企業センター3階大会議室

どなたでも是非ご参加下さい 入場無料

主催●室蘭地方革新懇話会(代表・布川一郎/連絡先・片岡 ☎090-8630-6897)

登別地域から参加した
渡部謙三さんは「後援会ニ
ュースを届けて対話する活
動を続けることの大切さを
学ぶことができました」と
話していました。

16日から一週間、気仙沼
市へ震災救援ボランティア
に参加してきました。
活動の合間に被災地域
を廻りました。港に近
い住宅地は跡かたもな
く基礎だけが不自然に
残っています。津波と
火災で気仙沼港周辺は
火の海となりました。
無残にも焼け焦げた
車が各所にあり、まる
で甲虫の死骸が積まれ
ているように。また住
宅地の真ん中に巨大船が
放置されています。3・11

青空市は「救援市場」 待たれる冬物暖房具



被災地の方々の「街を復興
するんだ」の気持ち、重
い。その手助けになればと思
いました。(記・千葉)

機音、トラックの音、商
店のシャッターの音。大き
く動きはじめています。
一方で仮設住宅は90カ
所3500人も。寒
くてね。毛布があれば
ありがたい」と遠慮が
ちのお年寄りの声。要
望を聞き、そして物資
をとどける活動を共
産党は半年以上つづ
けています。「青空市」
はまさに被災者にとつ
て「救援市場」。少しで

決算委員会報告 田村市議

住宅リフォーム制度実施を



十一月九から十一日の三日間にわたって開かれた室蘭市の平成二十二年度一般会計決算で、田村議員は住宅リフォーム制度実施の考へについて質問しました。

この中で、現状の住まいらくらりリフォーム制度が、六年間でわずかに五件しか活用されなかったこと。用途は擁壁改修など外構に偏っていること。貸付制度となっていないことを明らかにし、家主は高齢化し金融機関は低金利となっている

現状を見ると、この制度の役割は終わっていると指摘しました。

むしろ、本市の高齢化と、今回の大震災を考えると、バリアフリーや耐震を進めべきであり、住宅関連事業者、とくに零細と呼ばれる人たちの厳しい経済状況を考えると、地元経済の活性化にもつながると言い、全国で330を越える自治体が実施している、住宅リフォーム制度の実現こそ必要ではないかと質しました。

寺島副市長は、財源(交付金)の使い方を組織全体で検討する中で、危険家屋対策や貸付制度の在り方とともに検討していきたいと答弁。

田村議員は、この制度については平成十九年から、研究・検討・庁内論議と言いながら具体的進展は見られない。また、景気対策としての交付金がいままで続くかは不透明である。本市の来年度予算の考への中

にも中小零細の応援具体策は見えない。市長はどのように考へるのかと質しました。

青山市長は、皆さんに活用していただけるような制度設計を急いでおり、中小対策としては小規模修繕登録事業の発注拡大・機会増大に努めていきたいと答えました。

田村議員は、リフォーム制度見直しに当たっては、

引き続き支援物資大募集

気仙沼は冷え込みも厳しくなり、仮設には畳がありません。床からの冷えが

ひどく、家の中は暖まりにくく、冬物の衣類や暖房器具等が待たれています。

洗剤、石鹸シャンプー、リンス、子ども用紙おむつ、子どものおもちゃ、

《要望の多い物資》

- 暖房器具類▼布団、毛布、電気カーペットなど
- 食糧▼米、お正月を控えてもち米、お餅の要望が増えています。乾めん、インスタント麺、レトルト食品、調味料、缶づめ
- 日用品▼トイレットペーパー、ティッシュペーパー、

冬物衣類▼男、女、子ども用などすべての年代のものも不足です。



かけあひ記

先週の紙智子さんの「かけあひ記」の「続編」です。

十一月十六日、北海道の政府交渉で、経済産業省に、泊原登周の活断層

その二日後、M担当官が私のところに「資料」を持ってやってきました。

ところが、その「資料」というのが、「活断層はない」と書いてあるだけのただ

地震関係の責任者で、私が五月に質問したときにも、資料を隠そうとした前科のある人です(その時は結局、提出させました)が。いつもおどおどしな

「なぜ、あなたはいつも不安な目をしているのか。この中の中、活断層でもないのか」「保安院はいま何をいつても信用されない。信用されるには、疑いを晴らすしかない。疑いを晴らすには、すすんで資料を公開するしかないのだよ」と。



日本共産党参議院議員 大門 みさし

について国として調査を行えと要請した時、原子力保安院のM担当官が、「北電の調査を確認したが、保安院も活断層はないと判断した」というので、それならその根拠となる原資料を提出するよう求めました。

の紙切れ。「これでは根拠がわからぬ、原資料の提出を」と迫りましたが、「それは出せません」の一点張りです。

じつは、このM担当官は優しく話すことにしまし

「な、なんだか哀れにおもえてきたので、角度をかえて、優しく話すことにしました。」

最後は、「北電と相談します」といつて帰っていきましたが、あれだけの大事をおこしても変わらない保安院の隠ぺい体質に、寒々としたものを感じました。

2012 好評発売中 ちひろカレンダー

定価1,470円 (消費税込み)



お近くの党员、事務所、赤旗集金人までお申し込みください。

雪の季節となりました 除雪のお問い合わせは

- 市道：市・土木事務所 ☎43-1188
- 道道：室蘭建設管理部 登録出張所 ☎85-2311
- 国道：室蘭開発建設部 道路事務所 ☎85-3135